

那覇文化芸術劇場なは一と 自主事業

「出会い」シリーズ ❶ 和田ながら × 新垣七奈

ジャン・コクトー『声』

女。一人。ベッドの上。受話器を手にし、耳にあて、声を出す。

沈黙が訪れ、また声を出す。その繰り返し。

相手は、男か。別れた恋人か。彼女は繋がらないことを、切断されることを、

過度に恐れているように見える。会話を、無理に引き伸ばしているように見える。彼女と相手を結ぶ線は、次第に彼女の首に巻いていき…。

10.21 土 19:00 開演
2023.22 日 14:00 開演

那覇文化芸術劇場なは一と (3階) 大スタジオ

チケット 全席自由・税込

一般 2,500 円 U24(24歳以下) 1,500 円

障がい者割引20% *当日券は500円増 *未就学児入場不可

原作：ジャン・コクトー

“LA VOIX HUMAINE” by Jean COCTEAU

翻訳：渡邊守章(デュラス コクトー 渡辺守章：訳『アガタ／声』／光文社古典新訳文庫)

演出：和田ながら(したため)

出演：新垣七奈(演劇ユニット多々ら)

ドラマトゥルク：兼島拓也(チョコ泥棒・玉どろぼう)

美術：丹治りえ

京都と沖縄の演出家が、沖縄で新たに立ちあげる

ジャン・コクトー『声』。



20世紀の代表的なフランスの作家、ジャン・コクトー(1889-1963)は、ジャンルを問わない前衛作家として小説、映画、演劇、オペラなど多くの作品を生みました。

今回は1930年に初演された戯曲『声』を、京都を拠点に活動し、いま注目の演出家・和田ながらと「演劇ユニット多々ら」として沖縄県内で精力的に活動する新垣七奈が新創作します。

さらに、舞台美術には、現代演劇に初挑戦となる彫刻家・丹治りえと、ドラマトゥルクに劇作家・兼島拓也を迎え、挑みます。

原作／ジャン・コクトー

1889年、パリ郊外のメゾン＝ラフィットに生まれる。

詩作から芸術活動を開始し、以後、小説、演劇、絵画、映画などあらゆる分野で才覚を発揮。ジャンルを越境した創作を続け、その多彩さ(多才さ)により「芸術のデパート」と称される。1963年、親友の訃報を聞きつけた直後に心臓発作を起こし、死去。享年74歳。

演出／和田ながら (わだ・ながら)

演出家。1987年生まれ。京都造形芸術大学芸術学部映像・舞台芸術学科卒業、同大学大学院修士課程修了。2011年2月に自身のユニット「したため」を立ち上げ、京都を拠点に活動。主な作品に、作家・多和田葉子の小説を舞台化した『文字移植』や『祖母の退化論』、妊娠・出産を未経験者が演じる『擬娩』などがある。美術、写真、音楽、建築など異なる領域のアーティストとも共同作業を行う。NPO法人京都舞台芸術協会理事長。

ドラマトゥルク／兼島拓也 (かねしま・たくや)

劇作家。1989年、沖縄市出身。演劇グループ「チョコ泥棒」および「玉どろぼう」主宰。主に沖縄県内で演劇活動を行い、沖縄の若者言葉を用いたコメディやミステリなどのオリジナル作品を創作している。2022年、『ライカムで待っとく』(KAAT 那覇川芸術劇場プロデュース)で、第30回読売演劇大賞優秀作品賞を受賞。同作で第26回鶴屋南北戯曲賞および第67回岸田國土戯曲賞の最終候補となる。今回、初めてドラマトゥルクとして参加する。

出演／新垣七奈 (あらかき・なな)

演出家、俳優。沖縄県浦添市出身。高校で演劇部に入り、演劇を始める。2016年に演劇ユニット多々らを結成、翌年17年に第一回公演『girl』を上演。

近年の主な出演作には、20年コロナ禍でオンラインの開催が話題となった九州・沖縄版『未開の議場』オンライン(作:北川大輔)や、21年神里雄大が演出した『琉球怪談』(原作:小原猛、演出:神里雄大)に出演している。

美術／丹治りえ (たんじ・りえ)

美術家、彫刻家。1983年福島県生まれ。沖縄県在住。沖縄県立芸術大学大学院彫刻専修修了。建造物の中の日常空間をモチーフに建築資材や日用品など身近にある多様な素材を用い、記憶と日常の脆弱さを可視化するインスタレーション作品を発表している。主な展示に個展「みおぼえのある風景」(2023年、RENEMIA / Luftshop)、個展「仮設 | 部分」(2022年、gallery rougher yet)、[REDRAW TRAGEDY] (2021年、クンストフォーラム ボン)

舞台監督:大塚聖一(那覇文化芸術劇場なはーと) 音響:甲田徹 照明:棚原栄作((株)エムエルスタジオ) ドラマトゥルク監修:林立騎(那覇文化芸術劇場なはーと) 衣裳協力:かもめだかもめ 宣伝美術:アイデアにんべん 制作:島袋景子(シマシマ企画)、平岡あみ(那覇文化芸術劇場なはーと) プロデューサー:土屋わかこ(那覇文化芸術劇場なはーと) ハラスメント防止研修:植松侑子 協力:したため、演劇ユニット多々ら、チョコ泥棒・玉どろぼう 著作権代理:(株)フランス著作権事務所
主催:那覇市 企画制作:那覇文化芸術劇場なはーと、合同会社シマシマ企画

公演詳細

稽古場日記
随時更新



「出会い」シリーズ①
和田ながら × 新垣七奈

出会いシリーズ… 違う地域で活動するアーティスト同士の“出会い”。観客のみならずと演劇の戯曲との“出会い”。様々な出会いのなかでたちあがる舞台作品をなはーとで楽しみたいとシリーズです。

10月10日
21日 土
22日 日
開演 19:00
開演 14:00
開場は、開演の30分前

那覇文化芸術劇場
なはーと 3階
大スタジオ

チケット 全席自由・税込

一般 2,500円 U24(24歳以下) 1,500円

障がい者割引20% *当日券は500円増 *未就学児入場不可

*U24のチケットをご購入の方は、当日受付にて身分証のご提示をお願いします。

*障がい者割引でご購入をご希望の方は、事前にお電話またはメールにてお問い合わせください。

当日受付にて障害者手帳の提示をお願いします。なお、車椅子スペースには限りがございます。

*全ての回でヒアリンググループ席あり。詳細・申込は、なはーとHPにてご確認ください。

*本公演のチケットをなはーと周辺の対象店舗でご提示いただくとお得なサービスが受けられます。

詳細や対象店舗についてはなはーとHPからご確認ください。

取り扱い 那覇文化芸術劇場なはーとチケットサービス

窓口: 営業時間 10:00-19:00(休館日を除く)

※窓口でのお支払いは現金のみになります。

WEB: <https://p-ticket.jp/naha> (24時間対応)

チケット発売日 2023年9月1日(金) 10:00

問い合わせ 那覇文化芸術劇場なはーと

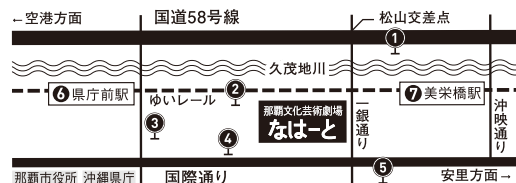
〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 3-26-27

TEL: 098-861-7810

受付時間: 10:00-19:00(休館日・第一・第三月曜日: 祝日の場合は翌火曜日)

HP: <https://www.nahart.jp>

MAIL: nahart@city.naha.lg.jp



バス モノレール
①若松入口 徒歩約6分 ②松尾一丁目 徒歩約6分 ③県庁前駅 徒歩約6分
④久茂地公民館前 徒歩約2分 ⑤松尾 徒歩約6分 ⑥美栄橋駅 徒歩約6分
⑦沖銀本店前 徒歩約6分

※ 駐車場は関係者専用となります。近隣の有料駐車場や公共交通機関をご利用ください。
※ バリアフリー駐車場、二輪(バイク・自転車)専用駐車場は若干台数ございます。

・各回公演後、アフタートークを予定しております。
・会場では履物を脱いでいただく可能性があります。